

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院神経精神科、脳神経外科、脳神経内科（すべて認知症疾患センター経由で受診した人を含む）に受診歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学神経精神医学、脳神経外科学、脳神経内科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

和歌山県立医科大学附属病院における軽度認知症性疾患患者の診断・治療・予後に関する研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院 認知症疾患医療センター センター長
紀本創兵

3. 研究の目的

当院の軽度認知症性疾患患者の診断・治療・予後について診療録の記載をもとに調査し、標準治療・標準外治療の施行状況を検証し、今後のより適切な治療を考案することを目的とする。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

軽度認知症性疾患の患者さんで、2010年10月1日から2028年3月31日までの期間中に、当院神経精神科、脳神経外科学、脳神経内科外来（すべて認知症疾患センター経由で受診した人を含む）を新規に受診された方。

(2) 研究期間

研究実施許可日から2029年3月31日まで

(3) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、背景情報（年齢、性別、利き手、既往歴、家族歴、教育歴、社会経済的状況）、診療録から得られる既存情報（身長や体重などの一般身体所見、診断、治療の他に、血液、髄液、心電図、画像、神経心理学的検査など各種検査の結果を含む。）に関する情報です。

(4) 方法

神経精神科、脳神経外科学、脳神経内科外来の診療情報を用い、認知症性疾患の診断割合、治療方法が各種ガイドラインに則っている割合、薬物療法の場合は治療薬の割合、それらや各種検査結果指標・症候と長期的な予後との関連について解析する。

5. 外部への試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

9. 問い合わせ先

認知症疾患医療センター 担当医師 山田信一/尾崎充宣/森めぐみ
〒641-0012 和歌山市紀三井寺 811-1 TEL : 073-441-0776 (代表)